

大分七夕まつりについて/令和5年第3回定例会

Q1/牧議員

大分市を代表する夏祭りである大分七夕祭り、暑さを吹き飛ばさんばかりの熱気で大いに盛り上がりました。ただ一つだけ残念な点がございまして、それは、コロナ前に開催されていた従来の花火大会が開催されませんでした。市民からも、なぜ大分市で大きな花火大会がないのかという声が多数寄せられました。今年の花火大会はなぜ行われなかったのでしょうか。

A1/高工労働観光部

大分七夕祭りは大分市、大分商工会議所、大分市観光協会、大分合同新聞社など、計17団体で構成する大分七夕祭り振興会が開催しております。このうち花火大会につきましては、大分合同新聞社が昭和26年から毎年開催。現在まで開催されてきました。しかし、令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止、令和4年度は市内複数箇所から打ち上げられる分散型で開催されました。令和5年度も大分合同新聞社の判断により、昨年と同じく分散型の形で開催されました。



Q2/牧議員

今回の質問の意図はなぜ今年大きくできなかったか、これを追求するのではなく、来年に向け、良い話が聞きたいということにあります。市民からも来年はぜひ開催してもらいたいという意見も多くいただいております。このような市民の声を受ける中、来年度の花火大会の開催についてどのように考えているか教えてください。

A2/高工労働観光部

本市には大分七夕祭り開催の前年からコロナ禍前の規模での花火大会の開催を希望される声を多数いただいております。本市といたしましては、従来のような花火大会が開催されることが望ましいと考えております。このため、今後は大分市祭り振興会の構成団体や関係機関等と協議をしてまいりたいと考えております。

牧議員

とても前向きな答弁ありがとうございます。この質問を中継でご覧いただいている皆さん、あるいは後ほど議事録等でご覧いただく皆さんへ、希望の持てる内容だというふうに思います。令和6年の夏には、いつもの場所ですいつもの規模の花火が上がること大いに期待しております。

地域活動・実績報告、その他

※市議会議員 牧たかひろの政治活動、地域活動の様子をYouTube動画にして配信しています。ぜひ一度ご覧いただくと嬉しいです。

公園の遊具を改善



以前から色が褪せたり、塗装が剥がれたりしていた、三川西公園の遊具がきれいになりました。この改善によって、公園がもっと安全で楽しい場所になりました。

城東・原川地区 教育環境改善



PTAや愛育会の皆さん、先生方と一緒に、毎年、通学路の安全に関する要望をまとめて提出しています。子供たちの安全はもちろん、地域全体の絆を深める大切な活動です。

地域の方からご要望



車の通りが多いために倒溝の蓋がいくつも割れてしまっている問題がありました。そこで、割れた蓋を新しいものに交換し、皆さんの安全を守る作業を行いました。

いつも温かい応援ありがとうございます。牧たかひろです。

大分市における子育て支援、教育、防災対策の向上、様々な問題解決に向けて、皆様のご支援と信頼のもと日々活動しております。

教育の場は子どもたちが夢を育む土壌です。子どもたちが安心して学び、心身ともに健やかに成長出来る環境を整える。

大分市の次世代を担う力を育み、少しでも良い状態でバトンを渡す、それが私たち政治家の大きな役割だと感じております。

また、子育て支援を通じて、子どもだけでなく保護者も含め安心できる環境を作る。

地域や家族が支え合う豊かなコミュニティの構築を目指すことが、今を生きる私たちの大切な使命の一つであると考えています。

さらに、防災対策を強化し、万が一の災害に備えることで、市民の皆様がいつも安心して生活できるよう努めています。

これら全ての取り組みは、皆様のご支援があってこそ成し遂げることが出来ます。

これからも皆様と手を取り合い輪になって、大分市



の明るい未来のために、精一杯努力して参ります。どうぞ引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びになりますが、この活動報告書だけでなく、ほぼ毎日SNSやブログ、YouTubeで活動の動画をアップしております。そちらも合わせてご覧下さい！

市議会議員 牧たかひろ 地域・政治活動ダイジェスト

社会福祉法人太陽の家

就労移行支援事業所チャレンジたいよう大分へ。一般企業への就職を目指す障がい者の皆さんが、自己PRを行うといったものでした。実際に企業の方々も参加し、緊張感あふれる中で皆さんの真剣さと内容が素晴らしいと感じました。その努力が実り自身が望む道へ進めるよう、職員皆さんのサポートも温かい。僕もお手伝いできる場所は、一生懸命頑張らせて頂きます！



日岡地域食堂

子ども食堂のような活動で、徐々に浸透中のイベント。高校生もお手伝い、手作りゲームで参加者と楽しんでいる姿が嬉しかったな！その後和気藟々とお餅つき、お子さん達は楽しそうにお餅を丸めていました。こうやって過ごした時間は、保護者にとってもお子さんにとっても、大切な思い出のページでしょう。それが郷土愛につながり、将来の地域活性にも繋がるし、何よりお子さん達の良き人格形成に役立ちます。



牧たかひろ事務所

〒870-0912 大分市原新町1-27-105

HOTLINE 080-1755-5220

ブログなど各種SNS更新中！
いいね！やフォローをぜひお願いします！

牧たかひろ 検索



公式ホームページ <https://www.takahiro-maki.com/>

公式ホームページ

Youtube



会派視察報告

「糸満市子どもを虐待から守る条例」について

日時/令和5年8月23日(水)
視察先/沖縄県糸満市

「糸満市子どもを虐待から守る条例」は令和3年12月に公布、施行は令和4年4月、こども未来部こども未来課によって運用されています。

市、保護者、学校、警察、その他の市民等、まさに糸満市一丸となって虐待から子どもを守り育てる、といった内容になっています。

以前、糸満市より他都市に転出したあとに子どもが虐待により死亡するという事件が起こりました。それだけに条例制定に対して、並々ならぬ子ども達への愛情と、もう痛ましい事件は起こさせないという決意を感じました。

様々な報道でもあるように、全国の警察による昨年の児童虐待の摘発は過去最高となっており、日本が抱える大きな問題の一つとして認識されています。

それだけに少しでも多くこの問題を解決し、未来の日本を支える子どもたちには、希望を持って伸び伸びと生活する環境を整えたいと思います。

条例の体制整備の段階からこども未来課に社会福祉士、保健師といった専門職員を配置、さらには要対協実務者会議に弁護士を配置するなど、人材配置と専門性を重視している点に注目しました。

条例を見ると、虐待の未然防止及び早期発見に関する



事、子どもの安全確保や必要な保護及び支援、再発防止にいたるまで細かく作り込まれ、法としては整っている感があります。しかし児童虐待防止に関するアンケート調査により、こども未来課を知っている市民が半分以上ということがわかりました。

そして市内小中学校全15校に対してスクールソーシャルワーカーが2人しかいないなど、マンパワーの不足が無視できません。

このような問題はあるものの、しっかりと担当課もそれを把握しており、これからの進化に期待すると同時に、大分市にマッチする内容は積極的に取り入れる事を検討する等、今後も調査研究を続けたいと思います。

糸満市:
沖縄本島の最南端に位置しており、那覇市から南へ12kmの場所にある。
太平洋戦争における沖縄戦では激戦区となり、多くの住民が戦禍の犠牲となった歴史があり、ひめゆりの塔や沖縄平和祈念公園がある事で知られている。
人口は令和5年7月末で62,330人28,233世帯。

令和6年第1回定例会自由民主党会派代表質問

質問者
永松 弘基 議員

1. 市長の基本姿勢について

- (1)この1年の振り返りと2年目の抱負について
- (2)スラップ・アンド・ビルドの実施状況について
- (3)政策を進めるための機動的な部署の現状と効果について
- (4)効率的な市政運営のための職員数の考え方について
- (5)適正な職員数について
- (6)職員の意欲の醸成について

2. 県との連携について

- (1)通知事との連携強化について

3. 令和6年度当初予算と財政運営について

- (1)令和6年度当初予算の重点施策について
- (2)財源確保について
- (3)財政収支の中長期見直しについて

4. 高齢者施策について

- (1)高齢者が活躍できるための取組について

5. 子育て支援について

- (1)子育て支援について
- (2)認可外保育施設への支援について

6. 環境行政

- (1)庶民社会の実現について
- (2)新環境センターについて

7. 地域経済の活性化について

- (1)中小企業への支援について

- (2)中心市街地の活性化について
- (3)地域活動への支援について

8. 農業行政

- (1)農地の持続的、効率的な維持管理について

9. 都市計画行政

- (1)公共交通ネットワークについて
- (2)中九州横新道路について

10. おおいた消防指令センターについて

- (1)おおいた消防指令センターの効果について

11. 防災行政

- (1)被災地支援について
- (2)応援職員の受入体制について

12. 上下水道事業について

- (1)被災時の「いのちの水」の確保について
- (2)応急給水の危機管理体制について
- (3)水道管路の創薬化について
- (4)公共下水道の汚水事業の現状と今後の取組について
- (5)公共下水道の雨水事業の現状と今後の取組について

13. 教育行政

- (1)特別支援学級の体制について
- (2)PTAについて
- (3)奨学資金制度について

荷揚町小学校跡地複合公共施設整備事業

大分市中心部に位置し、新設の碩田学園に統合され平成29年3月に閉校した荷揚町小学校。令和4年7月から新施設の建設工事がスタートし、令和6年4月にオープンを迎えます。1階と2階には府内こどもルーム、大分中央公民館、展示会などに利用できるコモンスペース等を設置、他世代が集いコミュニティの形成がなされる事が期待されています。3階から6階は、消防指令センター等の防災拠点を含む行政機能が集められ市役所別館として活用されます。大分市に新しい癒しとお立ち立ちスポットの誕生です！市役所や対象施設を利用の方の駐車料金は3時間無料です。

